

会員各位

平成 30 年 1 月 19 日

鎌倉市医師会会長 井口 和幸
公衆衛生担当理事 湯浅 章平

新版がん緩和ケアガイドブック正誤表の送付について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

日本医師会地域医療第三課

「新版 がん緩和ケアガイドブック」正誤表のご送付について

時下益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記ガイドブックにつきましては、平成 29 年 7 月 5 日付け文書（日医発第 343 号（地Ⅲ74））によりご送付申し上げたところであります。

今般、同ガイドブックの一部に訂正があり、出版元である青海社により別添のとおり正誤表が作成されましたので、ご連絡申し上げます。







なお、正誤表につきましては、日医ホームページ（以下 URL 参照）に掲載しておりますことを申し添えます。

【日本医師会ホームページ掲載場所】

<http://www.med.or.jp/people/cancer/000005.html>

『新版 がん緩和ケアガイドブック』正誤表

『新版 がん緩和ケアガイドブック』に誤りがございました。
 謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正いたします。

頁・箇所	誤	正
22 頁 WHO 方式がん疼痛治療法の 5 原則 「③WHO ラダーに沿って痛みの強さに応じた薬剤を選択する」の 6 行目	中等度から強度の痛みに用いるオピオイドから投与する	中等度から高度の痛みに用いるオピオイドから投与する
22 頁 WHO 方式がん疼痛治療法の 5 原則 「④患者に見合った個別的な量を投与する」の 3 行目	強度の痛みに用いるオピオイドには「常用量」や「投与量の上限」があるわけではない	高度の痛みに用いるオピオイドには「常用量」や「投与量の上限」があるわけではない
50 頁 処方例 1 2 行目	オキシコドン徐放性製剤 1 日 40mg (1 回 20mg 1 日 2 回) から 1 日製剤のフェンタニル貼付薬 (0.3mg / 日) に等価換算で変更	オキシコドン徐放性製剤 1 日 40mg (1 回 20mg 1 日 2 回) から 1 日製剤のフェンタニル貼付薬 (0.6mg / 日) に等価換算で変更
50 頁 処方例 1 図中		
50 頁 処方例 2 1 行目	1 日製剤のフェンタニル貼付薬 (0.3mg / 日) からモルヒネ徐放性製剤 1 日 60mg (1 回 30mg 1 日 2 回) に等価換算で変更	1 日製剤のフェンタニル貼付薬 (0.6mg / 日) からモルヒネ徐放性製剤 1 日 60mg (1 回 30mg 1 日 2 回) に等価換算で変更
50 頁 処方例 3 2 行目	1 日製剤のフェンタニル貼付薬 (0.6mg / 日) に等価換算で変更	1 日製剤のフェンタニル貼付薬 (1.2mg / 日) に等価換算で変更
50 頁 処方例 3 図中左		
50 頁 処方例 3 図中右		
52 頁 2 行目	フェンタニル貼付薬 0.3mg / 日	フェンタニル貼付薬 0.6mg / 日

(2017. 11. 24 作成)